

(別紙 1)

平成 29 年度～平成 33 年度 社会福祉法人山紫会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	山紫会		法人番号		9070005004089			
法人代表者氏名	理事長							
法人の主たる所在地	藤岡市藤岡 2874-2							
連絡先	0274-24-2095							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成 29 年 5 月 11 日（税理士法人 アイタックスワールド）							
評議員会の承認年月日								
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成 28 年度末現在)	1 か年度目 (平成 29 年度末現在)	2 か年度目 (平成 30 年度末現在)	3 か年度目 (平成 31 年度末現在)	4 か年度目 (平成 32 年度末現在)	5 か年度目 (平成 33 年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	96,630 千円	76,630 千円	66,630 千円	56,630 千円	51,630 千円	46,630 千円		46,630 千円
	うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		▲20,000 千円	▲10,000 千円	▲10,000 千円	▲5,000 千円	▲5,000 千円	▲50,000 千円
本計画の対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目	施設整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の生活に必要な設備が老朽化しているので改修、更新を図る	有	20,000 千円
	小計					20,000 千円
2 か年度目	施設整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の生活に必要な設備が老朽化しているので改修、更新を図る	有	10,000 千円

	小計					10,000 千円
3 か年 度目	施設整備事業	社会福祉 事業	既存	利用者の生活に必要なとなる設備が老 朽化しているので改修、更新を図る	有	10,000 千円
	小計					10,000 千円
4 か年 度目	施設整備事業	社会福祉 事業	既存	利用者の生活に必要なとなる設備が老 朽化しているので改修、更新を図る	有	5,000 千円
	小計					5,000 千円
5 か年 度目	施設整備事業	社会福祉 事業	既存	利用者の生活に必要なとなる設備が老 朽化しているので改修、更新を図る	有	5,000 千円
	小計					5,000 千円
合計						50,000 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	施設の老朽化に対する改修及び、利用者の安全の確保を目的とした環境整備が必要となっている。
② 地域公益事業	新たな事業を始めるにあたり、必要な人材や用地等の確保が難しい状況であり、また、現状のサービスは充分であることから現在は地域公益事業の実施は検討していない。
③ ①及び②以外の公益事業	① の実施により充実残額は生じるが、今後 10 年後を目途に建物の改修を検討しているため、使用しない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1 か年度目	2 か年度目	3 か年度目	4 か年度目	5 か年度目	合計
	計画の実施期間に	20,000	10,000	10,000	5,000	5,000	50,000
	おける事業費合計	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	財源構成	社会福祉充実	20,000	10,000	10,000	5,000	50,000
		残額	千円	千円	千円	千円	千円
		補助金					
		借入金					
		事業収益					
		その他					

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	施設整備事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成 29 年 7 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日	
事業内容	利用者の生活に必要となる設備が老朽化しているので改修、更新を図る 利用者のサービス利用上の安全性の向上を図るために必要な改修を図る	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	必要となる設備の改修、更新 20,000 千円
	2 か年度目	必要となる設備の改修、更新 10,000 千円

	3 か年度目	必要となる設備の改修、更新 10,000 千円
	4 か年度目	必要となる設備の改修、更新 5,000 千円
	5 か年度目	必要となる設備の改修、更新 5,000 千円
事業費積算 (概算)	設備の改修、更新費用 1 年目 ナースコール改修及びデイサービス浴室排水改修仮工事 20,000 千円程度 2 年目以降 その他必要となる工事 (例) 電話、空調などの設備工事及び必要に応じて内壁や厨房の工事 30,000 千円程度	
	合計	50,000 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 20,000 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5 か年度を超える理由

- ・ 計算の結果算出された社会福祉充実残額が多額になり、実施予定の事業で全てを使うことが困難であるため
- ・ 施設が建設されてから 30 年が経過しており、将来的な改修、建て替えを検討する必要があるため、その資金が必要となるため